

WITH REAL ISSUES

野党共同×市民



いつだって
いま、ここからだ

Together We Win

市民 × 野党共同

7.10

18歳からはじまる

立憲・平和

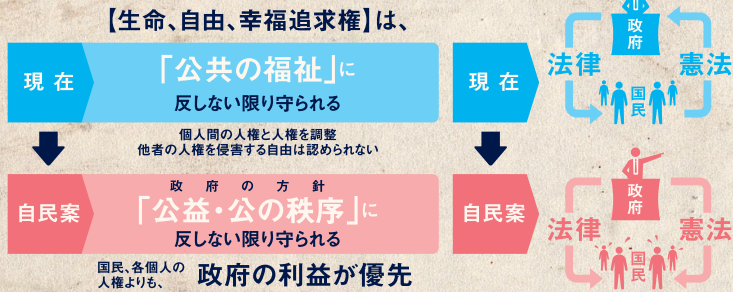
「立憲・平和・共生県民連合 高知」が政策を発表しましたので紹介します。
「立憲主義をとりもどし、平和と希望ある共生社会をめざす県民連合 高知」発行《2016年夏号 No.5》
事務所/高知市北本町4-4-23 ヤングスラザ 2階 Tel.088-885-0024

For A Better Future

Liberty 憲法改正

間違いを犯さない人間はこの世にいない。それは選ばれた政治家であっても同じで、だからこそ僕ら一人ひとりの自由を守るためには、憲法で政府を縛り、暴走を防がないといけない。この仕組みを近代立憲主義って言って、自民党改憲草案はこれとは逆の道を目指してる。これまで、僕らみたいな普通に暮らしてるいろんな国の人たちが、気の遠くなるような長い時間をかけ、多くの苦難を乗り越えて獲得してきた自由を、今を生きる僕たちがどうするのか、いま問われている。

自民党改憲案は危ない (例: 憲法13条)



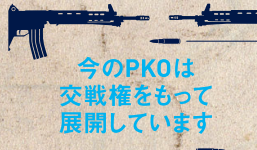
Dignity 安保法制

昨年夏に成立した安保法制によって、自衛隊が他国の戦争に参加し、今までよりも危険な場所で活動できるようになってる。このことは、自衛官が誰かに命を奪われる可能性 / 誰かの命を奪う可能性が高まるってこと。それはどちらも人間の尊厳を深く傷つけることだと、僕たちは考えます。

安保法制は成立したけど、僕らがどう動くかで、今からそれを正すことも、廃止することもできる。

Q. 戦争に巻き込まれないって本当?

いいえ。



今のPKOは交戦権をもって展開しています

交戦権 = 戦争

Q. テロに武力は効果ある?

ありません。



むしろテロが増えました

Q. 安保法制で日本はより安全になるの?

なりません。



それに対抗して中国がさらに軍拡する
日本がテロの標的になる

リスクが上がります

※上記のイラストはいずれも、SEALDs(編)『参院選 2016 ガイドブック』から引用させて頂きました。

もっと詳しく知りたい方は
SEALDs POST(シールズ・ポスト) (sealdspost.com)
立憲・平和・共生県民連合 高知 (kochikenroren.littlestar.jp/oonisi-kenmin)
高知憲法アクション!! (Twitter: @kochianpo1)
市民連合・高知/徳島 (Twitter: @KochiTokushima)

SEALDs POST

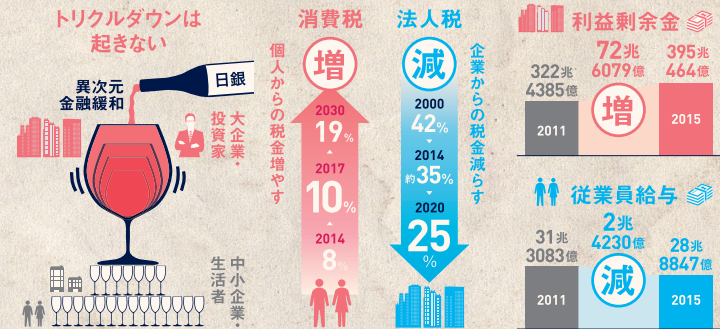
立憲・平和



Honesty 経済

経済とは、超ざっくりと言うとお金の循環のこと。その循環が上手く回ってる時を“景気がいい”と人々は言う。この4年間、一部の 대기업や投資家にお金が溜まる政策を取ってきたのがアベノミクス。消費者(労働者)である私たちにはお金が回らず格差の拡大が起こってる。私たちにちゃんとお金を回すということは、例えば最低賃金を大幅に上げること、お金のあるところから公正に税金(法人税↑、金融資産への課税)をとり再分配すること。今、必要なのは消費税を上げることじゃない。

経済政策のために原発を再稼動することとか、一部の多国籍企業のために TPP に参加することは、許しちゃいけない。



Serenity 生活保障

僕らは憲法で「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」(25条、生存権)と約束してる。

衣食住がちゃんと満たされること、さらに映画に行ったり、友達と飲みに行ったり、ロックバンドをしたり、大学に入って勉強したり、あなたらしい生活ができることをちゃんと一人ひとりに保障しよう。そのためには、最低賃金を大幅に上げること、労働者の正規雇用化、教育費の無償化、保育所の拡充など、社会保障の拡充が絶対必要。税の再分配による格差の是正が求められているとも言える。

みんなが豊かに暮らせる社会を、競争より共生できる社会を目指そう。

